



あなたはたいせつなひと

〈ごあいさつ〉

私たちは 2015 年からデートDV 予防講座を子どもたちに届ける活動をしてきました。活動をさらに広げジェンダー平等の推進に寄与したいと考えていたところ、多くの方々の温かいご理解、ご支援をいただきまして、2020 年 4 月 1 日、特定非営利活動法人エンパワメントアフロッキーを設立しました。おかげさまで昨年度は 1100 人（累計 3000 人）を超える子どもたちやおとなにデートDV 予防講座を提供できました。「あなたはたいせつなひと」「暴力を受けずに生きる権利がある」「助けてもらっていい」ということを、ワークショップで伝えています。私たちの活動を支えてくださる皆様から感謝申し上げます。そしてもっと多くの子どもたちに私たちのメッセージを届けるために、ぜひ応援してくださいますようによろしく願いいたします。

（代表理事 望月理子）



2020 年度は、デートDV 予防講座等を 16 回 子ども・おとな 1144 人に提供

〈デートDV 予防講座事業〉

- ・デートDV 予防講座を、山梨県内の中学校 4 校（計 249 名）、高等学校 5 校（計 722 名）、教職員 4 件（123 名）の計 13 回実施しました。
- ・「世界性の健康デーイベント」を県立図書館で開催し、女性の人権サポートくろーばーさんのお話、女性ヘルスエンパワメントネット代表伏見正江さんのお話と私たちの講座を実施しました。

〈ジェンダー平等推進事業〉

「ことばとジェンダー」「メディアとジェンダー」「学校の中のジェンダー」等の内容で、ワークショップ形式の講座を 2 回実施しました。合わせておとな 50 人が参加しました。

〈人権啓発事業〉

県立図書館を会場にして「ジェンダートークをしよう」という小さな集まりを 10 月から 3 月まで毎月、6 回開催しました。性の健康に関する最新情報を交換し、それぞれの体験を聴き合い、エンパワメントする（力を引き出す）会です。引き続き毎月開催します。

デートDV 予防講座を受講した子どもたちの声

- ・「デートDV」って何か分からなかったけど、話を聞いて、もしかしたら自分も暴力をしているかもしれないと思った。
- ・何かあればまわりをたよって相談できるようにしたいです。
- ・自分がDV を受けていることを実感していなくても、相手に対して怖いと思う気持ちは、DV を受けているという心のサインだと知れた。相手を試すような行動や言葉も暴力になることも分かった。
- ・自分を大切にすることは、自分の気持ちを大切にすることなので、自分を尊重したい。
- ・今までは相手の意見と自分の意見が違うとき、相手を悲しませないために自分の意見を殺すことがあったけど、まずは自分の意見を相手に伝えることが大切だと気がつきました。これからはお互いの気持ちを交換し合い、お互いを尊重し合うような関係をつくっていききたいと思いました。

特定非営利活動法人エンパワメントアフロッキー

代表理事 望月理子

Tel 09090114373

e-mail riko-riko6olive@mx6.nns.ne.jp

